

地域リハビリテーション出前講座の実施結果について

高齢者や障害のある方を含めた全ての人安心して暮らすことの出来る地域社会の実現に向け、子供の頃から適切な健康感やノーマライゼーションの考え方に対する関心を深めることを目的に地域リハビリテーション出前講座を実施した。

1 講師

地域リハビリテーション広域支援センター又は千葉県リハビリテーション支援センター所属のリハビリテーション専門職

2 実施結果

	圏域 (実施市町村)	対象	内容 (授業数)	リハ・パートナー 協力機関数
1	千葉 (千葉市)	5年生2クラス 58名	車いす体験、高齢者の視覚体験、 足の不自由な人の体験 (2時限※1クラス=1時限)	—
2		4年生1クラス 32名	車いす体験、高齢者の視覚体験、 足の不自由な人の体験 (1時限)	—
3		4年生3クラス 101名	車いす体験、高齢者の視覚体験、 足の不自由な人の体験 (3時限※1クラス=1時限)	—
4		4年生4クラス 130名	車いす体験、高齢者の視覚体験、 足の不自由な人の体験 (4時限※1クラス=1時限)	—
5		4年生4クラス 111名	車いす体験、高齢者の視覚体験、 足の不自由な人の体験 (4時限※1クラス=1時限)	—
6	東葛南部 (鎌ヶ谷市) (八千代市) (習志野市)	6年生2クラス 43名	車いす体験(2時限)	1施設
7		5年生3クラス 107名	車いす体験 (3時限※1クラス=1時限)	3施設
8		5年生2クラス 68名	災害時のリハビリ体験 (2時限)	1施設
9	山武長生夷隅 (御宿町)	4年生1クラス 19名	車いす体験、高齢者疑似体験、 アイマスク体験、手話体験 (2時限)	—
10	君津 (木更津市) (袖ヶ浦市)	5年生5クラス 160名	車いす体験、自助具体験、コミュニ ケーション体験、災害時のリハビリ 体験(4時限※ 3クラス=2時限、2クラス=2時限)	2施設
11		4年生2クラス 43名	車いす体験、自助具体験、コミュニ ケーション体験(2時限)	1施設
計	—	872名	—	

3 アンケート結果（抜粋）

（1）教員

体験内容・講師の進め方はどうだったか

<車椅子利用者が困っていたら>

よかった	8	だいたいよかった	2	あまりよくなかった	0	よくなかった	0
------	---	----------	---	-----------	---	--------	---

- ・サポーター等を巻いていただくなど、授業がスムーズに流れていた。
- ・子どもの目線に立って進めてくれた。

<小学生がつくる地域の健康>

よかった	1	だいたいよかった	0	あまりよくなかった	0	よくなかった	0
------	---	----------	---	-----------	---	--------	---

- ・わかりやすい口調で話していて、質問にも丁寧に答えいただきありがたかった。

児童の理解は進んだと思うか

<車椅子利用者が困っていたら>

かなり進んだ	8	ある程度進んだ	2	わからない	0	あまり進まなかった	0	変わらない	0
--------	---	---------	---	-------	---	-----------	---	-------	---

- ・身体の一部が不自由ということがどんなことなのか体験できた。
- ・体験をしたことでより困り感を実感でき、自分はこれからどう関わっていったらよいか考えることができた。

<小学生がつくる地域の健康>

かなり進んだ	1	ある程度進んだ	0	わからない	0	あまり進まなかった	0	変わらない	0
--------	---	---------	---	-------	---	-----------	---	-------	---

- ・実際の避難所をイメージすることができた。
- ・児童の感想もよく書けていた。

今後もこのような出前講座があったら申し込みたいと思うか

<車椅子利用者が困っていたら>

思う	9	分らない	1	思わない	0
----	---	------	---	------	---

【要望】

- ・視覚不自由体験（白杖体験や点字体験）ができれば嬉しい。
- ・リハビリ器具の紹介も取り入れたい。

【感想】

- ・子ども一人ひとりが体験することができた。
- ・丁寧にわかりやすい説明や体験でとてもいい勉強になった。
- ・3つの体験（車いす体験・高齢者の視力体験・足の不自由な人の体験）が短時間でできて、とても有難かった。子ども達もとても興味をもって体験でき、その後の学習に活かすことができた。

<小学生がつくる地域の健康>

思う	1	分からない	0	思わない	0
----	---	-------	---	------	---

【要望】

- ・段ボールベッドの組み立てなどもやってみたい。
- ・実際に避難所のリハビリには体操の他に何があるか知りたい。

【感想】

- ・丁寧にわかりやすい説明で体験をさせていただき、とてもいい勉強になった。

(2) 児童

<車椅子利用者が困っていたら>

- ・車いすのことや、車いすの人がどのようなことに困るのか、などを教えてくれてありがとうございました。
- ・車いすの人と話すときは、視線を合わせて話してあげるといい、ということがわかった。
- ・片足が不自由な場合、階段を上り下りするのが難しかった。肩をかしてもらおうと歩きやすい。
- ・この体験を通して、障害を持った人や困っている人がいたら、優しく声をかけ、助けたり、手伝ってあげたりしようと思いました。

<小学生がつくる地域の健康>

- ・避難所に行ってボランティアをする人は大人だと思っていたけど、子供でもできることがあるんだなと思いました。
- ・教えてもらったエクササイズはとても簡単だったので、みんなでやってみようと思いました。
- ・わたしたちが避難所でできることは、掃除や小さい子と遊んであげたり、一緒に散歩したりなど、たくさんあるので災害時に避難所に行ったらできるようにします。
- ・少しでも元の生活に戻るにはゆずりあったり、みんなで力を合わせたりすることがとても大事だと思いました。